

# 令和 3年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 生産振興課  
 担当名: 主穀担当  
 内線: 4145

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	水田麦・大豆産地生産性向上事業		一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	米麦産地育成対策費	
事業期間	令和 3年度	根拠法令	水田麦・大豆産地生産性向上事業実施要綱第2		宣言項目分野施策	09 儲かる農業の推進 040937 強みを生かした収益力ある農業の確立	SDGsゴール	2, 12 2-4, 12-3
1 事業概要 麦・大豆は、堅調な国産需要がある一方、量・品質・価格の安定供給が実現できず、輸入品が大部分を占めている。 また、主食用米需要が減少傾向にある中、米から麦・大豆等への転換を進めることは、麦・大豆の国産シェアの拡大、需要に応じた水田フル活用に向けた課題となっている。 このため、産地に対して、団地化の推進や新たな栽培技術の導入等を一体的に支援し、生産体制の強化、収益性・生産性の向上を推進する。 (1) 水田麦・大豆産地生産性向上事業 36,983千円			5 事業説明 (1) 事業内容 水田麦・大豆産地生産性向上事業 (7月～3月) 36,983千円 水田における団地化推進、水田における麦・大豆の先進的な営農技術の導入、水田における麦・大豆の生産性向上に向けた機械・施設の導入等を支援する。 団地化推進(定額)、営農技術導入(定額)、機械・施設導入(1/2以内) (2) 事業計画 事業実施主体 1 件 水田における団地化推進(定額) 事業費250千円、補助金額250千円 水田における麦・大豆の先進的な営農技術の導入 事業費15,540千円、補助金額15,540千円 水田における麦・大豆の生産性向上に向けた機械・施設の導入等(1/2以内) 事業費46,627千円、補助金額21,193千円 (3) 事業効果 団地化推進や営農技術の導入に加え、機械の導入等を支援することにより、産地の生産体制の強化および収益性・生産性の向上が図られることで、麦・大豆の作付面積の拡大および団地化率の向上が図られる。					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10、県0、市0)事業者0 (国10/10、県0、市0)事業者0 (国1/2、県0、市0)事業者1/2								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	36,983	国庫支出金	36,983				0	36,983
現計額	0						0	